

Tezuka Monthly News!

No.352 Issue date:2026.1

2026年 年頭所感

株式会社 テヅカ

代表取締役社長

三橋 誠

皆様、あけましておめでとうございます。昨年も皆様方に大変お世話になりました事を厚く御礼いたします。

2025年を振り返ってみると、一国の大統領の力がこれほど強いのかと思知らされた一年でした。言うまでもなくトランプ大統領が発令した米国の関税ですが、ほぼ思い付きの税率や対象品に日本経済も大きく翻弄されました。私も2025年の4月と9月に渡米し、その関税の全容と日系自動車産業への影響を調査しました。ところがせっかく調べた関税のデータも、トランプ大統領の一言で僅か数日の内に変更となり、その対応策は何の役にも立たなくなります。仕方なくまた新たな対応策を相談していると、TVニュースで突然関税の変更が報道される事態が頻発し、この予知不能の状況下では「下手な考え休むに似たり」で、影響を真剣に考える事自体、まさに時間の浪費である事を痛感しました。

現在の米国自動車業界は、まだ日系、米系、欧州系、韓国系を含めて、トランプ関税をそのまま自動車の最終価格に織り込めずに苦勞しています。漸く自動車業界が世界各地で得意の分野の生産を開始したのに、政治的、経済的な思惑が入り関税と言う不適切な制限を掛けられ、非効率な状況へ逆戻りしています。まだ救われるのが日本の自動車、特にHVやPHEVに関しては一日の長が有り、一番大事な自動車ユーザーに支持され続けている事です。どのような外的規制を掛けられても、最終的な購買決定権はユーザーの選択に委ねられるべきと考えます。価格も一つの競争要素ですが、自動車を含めて本来の製品の信頼性、優秀性や差別化が、これからも日本の製造業には求められています。その製造業を支える我々機械工具業界も昔以上に最新の情報と技術を、メーカー様からユーザー様へ遅滞なく共有できる流通としての営業施策が重要になっています。

2025年も多くのメーカー様にご協力頂き、テヅカは販売店様、ユーザー様への講習会、勉強会、展示会見学会、工場見学会を数多く企画実行させて頂きました。何よりも製品に直接接するチャンスを増やす事で、ユーザー様のニーズ、メリットに訴える事が出来、購入のチャンスが広がると考えているからです。まだまだ画面や写真では見えない物、判らない物、感じられない物が沢山有り、人間の五感に訴求する営業活動は手間が掛かってもユーザー様の心を掴む事の出来る大事なマーケティング戦略だと信じています。

2026年も何が起こるか想像もつきませんが、このような混沌の時代にこそテヅカはこれからもメーカー様との同行PR、技術及び製品講習会開催などの基本に忠実な営業施策を推進し、世界の、そして特に日本の製造業を支える機械工具の流通業としての役目を果たしていきたいと思っていますので、皆様方のご指導、ご鞭撻を宜しく願いたします。



株式会社 テヅカ



ISO9001



日本機械工具商社
認証取得第1号

お問合せ: 本社センタービル

〒143-0011 東京都大田区大森本町1-9-10

TEL 03-3766-6011 / FAX 03-3766-2658



2025年度 MTA秋季総会 開催

12/4(木)にベイサイドホテル アジュール竹芝において、第74回MTA秋季総会が開催されました。
主要取引先様63社94名、報道関係者様2社3名の方々にご参加いただき、
テヅカからは31名が参加、総勢128名にて盛大に執り行われました。



【MTA会長ご挨拶】
オーエスジー株式会社
代表取締役会長兼CEO 石川 則男 様
【テヅカ経営報告】
株式会社テヅカ
代表取締役社長 三橋 誠
【テヅカ営業報告】
常務取締役 営業本部長 三橋 大輝

【乾杯のご発声】
理研コランダム(株)
代表取締役社長 増田 富美雄 様
【中締め】
油研工業(株)
取締役 国内事業本部長 手塚 隆広 様

MTAとは

MTAはMaker&Tezuka Associationの略で、テヅカと主要仕入先様(メーカー様)との会となります。
より緊密な連携と売上拡大を目的に1968年(昭和43年)に結成し今回で74回目を数えます。
発足以来、春の春季総会、秋の秋季総会の年二回開催しており、三橋社長をはじめとするテヅカの幹部社員と、仕入先様(メーカー様)の経営者、営業責任者の方々との貴重な情報交換の場として運営させて頂いております。

